



クロキツネザル号

第151号

発行日：平成28年8月1日

発行者：福田脳神経外科病院

院内情報委員会

(☎0952-29-2223)

診察室から ～ 頭部の打撲 ～ 院長：田口 明

外来の診察時によく「頭を打ったので（頭だから特に）心配です」という相談を受けます。患者さんが気にされる点は「後頭部を打った」「打った時に大きな音がした」などで、打撲時の状況や部位で脳への影響度を判定している方が多いように感じます。判定には、打撲部位や原因、その場の状況も大切な情報ですが、より重要で必要とされるのは、打撲直後の症状、およびその後の体調変化です。

脳にまで影響が及んだ場合は意識障害を生じることが多く、軽症例は短時間の健忘程度ですが、重症例では打撲前のことも思い出せないような長時間の健忘やけいれん発作などがみられます。ほかにめまい、吐気、嘔吐なども打撲後によく見られる症状です。特に小児では嘔吐がよくみられ、刺激してもすぐにウトウトと眠り込んでしまうようなことがあります。

しかし、これらの症状は一時的でほとんどの場合、自然に軽快します。打撲からしばらくたって起こる症状の予測は困難ですが、高齢者の場合、まれに打撲して数週間から数ヶ月後に歩行障害や意識障害をきたし、検査をしてみると脳表面に血液がたまっていることがあります。

どんな場合でも打撲後は局所を冷やして安静にし、最低6時間ぐらひは慎重に症状経過を観察してください。不安な時はすぐにかかりつけ医で受診し、検査の必要性や症状変化時の対応などを尋ねてみて下さい。



院内研修会行いました ◆ MRI の危険性について ◆

医療安全対策委員会 看護部 M. M.

当院では毎年 1 回 MRI の勉強会を行っています。検査室は巨大な磁石で出来ているため、金属類を持ち込むと患者様がけがをされたり、機械が壊れたりする恐れがあります。事故が起きないように今年も危険性について勉強会を行いました。

<内 容・感 想>

★DVD 鑑賞



感 想

DVD では、実際の吸引事故の現場や機械に磁性体が吸引される実験をしている映像がありました。DVD を見て恐怖の再確認ができ、確認作業はとても大切だと感じました。

★6 グループでのデモンストレーション →その後、答え合わせ …全グループ正解でした(〜o〜)

金属類は物だけではなく、化粧・入れ墨・アートメイク・マニキュアなどにも含まれます。しっかりと観察することで患者様の身を守ることができます。

見て確認だけではなく、患者さま役に触っての確認！



患者さま役に実際に触る事により見つけにくいヘアピンやポケットの中身などの金属の確認ができます。



感 想

少人数のグループで確認作業をきちんと参加型で行えたので勉強になりました。



当院では MRI 室に入れることができる車イスやストレッチャーに分かり易いように目印や表示をしています。

<まとめ>

一人一人が確実な観察を行い『大丈夫だろう』ではなく『大丈夫』という確認作業を身に付けて頂きたいと思います。確認作業は何をするにも必ず必要なことであり、作業を怠った時は事故に繋がります。その為にも確認作業をしっかり行い安全安心な環境を整え、患者様に検査を受けてもらえるように行っていきます。

防火訓練 行いました

庶務 上野 泰史

3階のリネン庫からの不審火という設定で、非常ベルがけたたましく鳴り、防火扉が閉まり、訓練を開始しました。

日頃夜勤に従事する職員を中心とした今回のメンバーは、初期消火後、消防署への訓練通報を行いながら避難誘導の院内放送をしました。



「非常ベルの音を聞くと、事前にわかっているにもかかわらずドキドキしました」

「防火扉が閉まったらいつもの感じとまるで違ってました」

訓練とはいえ日頃体験しない大きな音や通報機器の操作は緊迫感が増します。

今回は訓練の内容を目的ごとに分け、患者様のシーツ護送訓練、通報機器の取り扱い訓練、発声訓練、昇降機取り扱い訓練をそれぞれ行い。「なんとなく訓練をやったつもり」ではなく、全員が体験することで、火災に遭遇した時に気が動転しながらも、やるべきことを確実にを行うことを目指しました。



最後に3階からの昇降機の使用方を当院の防犯・防災機器の管理をしているセコムの担当者様から説明を受けました。初めて実際に降下訓練を行いました。

3階から降下のために機器にぶら下がるのは勇気がいるけど、使用方法を理解していればいざという時に役に立つと思います。今回の訓練を体験した職員から



「今までの職場の防火訓練の中で一番真剣な訓練だった」

「発声訓練で全員が本気で大声を出して、声を出すことの大切さがわかった」といった意見が聞かれました。

訓練を繰り返して頭ではなく体に動きをしみこませることが非常時の本当の備えであることを肝に銘じて次回の避難訓練に臨みます。



避難訓練時に院内にいらっしゃる患者様におかれましては、非常ベルや避難誘導の放送、職員の大変ご迷惑をおかけしました。非常時に患者様の命を守るための訓練です。ご理解いただき、ありがとうございました。



あなたの地域におじゃまします～東与賀 住吉・大野 編～

看護部長 松永 智子

今月は、東与賀町の、大野寿会さまと、住吉寿会さまにおじゃましました。梅雨明け間近の暑い日にあわせて、熱中症について、水分や塩分の上手な摂り方や、応急処置について話をさせて頂きました。暑い中、どちらの会の皆さまにも多数ご参加頂き、熱心に話を聞いていただきました。私も毎年おじゃまさせて頂くのがとても楽しみです。

どうぞ、夏本番を健康に留意され、快適に過ごして頂ければ幸いです。



大野寿会さま



住吉寿会さま

お知らせ

9月7日
今町老人会さまに
おじゃまします。



自転車置き場の表示を新しくしました

患者さまの声

駐車場の自転車置き場の
ペイントが薄くなって
います。

ご指摘ありがとうございます。
ペイントでは身障者駐車場と
間違うとの声もあり、今回
このように立体的な表示を置く
ことにいたしました。
以前よりも分かりやすくなったと
思います。



お盆休みのお知らせ

8月12日(金) 通常通り

13日(土) 通常通り

14日(日) **休診**

15日(月) 通常通り

急患の方はいつでも
対応いたします。
ご連絡ください。

0952-29-2223

